

2021年4月2日

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社

ニューノーマルな社会を支える、暮らしのパートナー マンション専用 無人ストア “Store600” 600 株式会社と共同開発し設置展開を開始

日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：今泉 泰彦 以下、「日鉄興和不動産」）は、2020年3月に資本業務提携を締結した600株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：久保 深 以下、「600」）と、600が運営する「無人コンビニ600」（ろっぴゃく）をアップデートし、ニューノーマルに対応する暮らしに適した、マンション専用 無人ストア “Store600”の開発を行い、設置展開を開始したことをお知らせいたします。

■これまでの日鉄興和不動産と600の取り組みについて

日鉄興和不動産と600は、2019年にマンション初となる『リビオレゾン板橋本町ステーションサイド』への「無人コンビニ600」導入を機に、マンション居住者への最適商品の提供や検証を実施してきました。居住者から一定の評価を得られたことから、物件の利便性向上に資するものと考え、2020年3月には資本業務提携を締結しました。以後、日鉄興和不動産の開発する集合住宅に全数設置（当初は首都圏のみ）する方針で協業を展開しています。

■マンション専用 Store600 の開発経緯及び特徴

オフィスやマンションを中心に導入されている「無人コンビニ600」は、3000種類以上の商品ラインナップから、設置場所のニーズに合わせた商品の提供が可能です。利用者は専用端末にクレジットカードを通し好きな商品を取り出すだけで自動的にクレジット決済され、キャッシュレスで商品を購入することができます。

一方で、新型コロナウイルスの影響などにより、マンション居住者のライフスタイルやニーズが多様化している社会的背景、また従来の「無人コンビニ600」はマンションに設置する上での意匠性・商品ラインナップなどの課題がありました。そこで、マンションに設置する無人ストアとして最適化されたサービスを提供すべく、マンション専用の無人ストア “Store600”を、600と共同開発することに至りました。今回のアップデートに当たっては、2社の社員によるワークショップや既存顧客への調査を行いながら、リニューアルを行いました。



マンション専用 無人ストア “Store600”



マンション専用 無人ストア “Store600” 利用シーン

新サービス“Store600”のコアとなる新筐体は、“マンション”という環境に合わせた、インテリアに自然に溶け込むスタイリッシュなデザインを意識し、分譲マンションに相応しい高級感を追求しています。また、マンション内のワークスペースやカフェスペース、キッズスペースといった多様な場面にも馴染む、シンプルながら意匠性を追求したデザインを実現しました。

商品を購入する際には、専用のアプリケーションを使用して解錠・決済を行い、簡単に希望の商品を購入することが可能です。購入商品の検知方法を、「無人コンビニ 600」のRFIDを用いた手法から、購入者によるQRコード読み込みに変更することで、販売可能な商品点数は、2~3倍に増加しました。これにより、多種多様な商品ラインナップが可能となり、購入者の利便性・購買満足度向上を目指します。

また、冷蔵機能の廃止に伴い、設置環境により結露が発生する課題を解消しました。加えて、補充オペレーションの難易度が低下したことにより、管理人による補充や外部サービスによる補充が可能となり、設置コストの抑制や、600が配送できない首都圏以外のエリアへの展開が可能となります。2021年中に、関西地区及び九州地区で日鉄興和不動産が開発するマンションにも設置を開始する予定です。

“Store600”の設置展開については、今春より順次進めてまいります。今後は、日鉄興和不動産の開発するマンション以外にも、600が他社の開発するマンションや既築のマンションへの設置展開を進めることで、投資先としての600の企業価値向上にも期待しています。

〈マンション内のさまざまなスペースでの設置イメージ〉



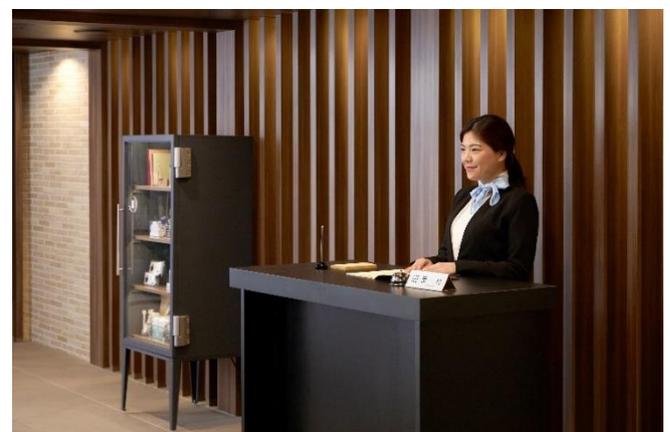
カフェスペース



キッズスペース



ワーキングスペース



コンセルジュデスク

■マンション領域における今後の設置計画

今後は、マンションの戸数や特徴により、以下の方針で“Store600”の設置を進めてまいります。

- ①ファミリー・高額物件 「リビオ」「グランリビオ」シリーズ
 - ・共用施設内に、用途に合わせた商品構成で設置（ラウンジ、キッズコーナーなど）
 - ・パートナー企業様とのタイアップなどコンセプト商品を検討
- ②コンパクト物件 「リビオレゾン」シリーズ
 - ・日用品を中心に、生活利便性向上やストッカーとしての役割で設置
 - ・ワークスペース向け、コーヒーマシン等の併設も検討
- ③学生マンションなど
 - ・開発予定の冷凍対応筐体を活用し、食事メニューの提供など（無人食堂）
 - ・施設予約や使用料回収システムとの連動を検討

今後、継続して毎年 20 台程度の“Store600”を、原則として日鉄興和不動産が開発するすべてのマンションに設置していく予定です。“Store600”の導入を通して、マンション居住者のライフスタイルにより適したサービスを追求すべく、日鉄興和不動産と 600 の両社で共同開発を進めてまいります。

【600 株式会社について】

600 株式会社は、2017 年 6 月からオフィス向け無人コンビニ「600」を運営しております。オフィス向け無人コンビニ「600」は、必要としているものをキャッシュレスで購入することができるクレジットカード決済と、商品の売れ行きなど利用ユーザーの動向を定期的にレポートイングして、データに基づいた改善が可能なことが特徴です。また、導入企業様それぞれのご要望による品揃えのカスタマイズも可能であり、新しいユーザー体験・最先端の購買体験を提供しています。

- ・社名 : 600 株式会社
- ・代表者 : 代表取締役 久保 亙
- ・所在地 : 東京都千代田区東神田 2 丁目 1 - 9
- ・設立 : 2017 年 6 月
- ・事業内容 : 無人のミニ・コンビニエンスストア事業の展開、オフィス向け無人コンビニ「600」の運営
- ・URL : <http://www.600.jp/>